

リウマチ性疾患診療における薬剤師外来に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院薬剤部では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2023年11月30日～2028年3月31日

〔研究課題〕

リウマチ性疾患の外来診療における薬剤師外来の利用による患者アドヒアランス向上およびタスクシフトの検討

〔研究目的〕

リウマチ性疾患の外来診療において、薬剤師の関わりがどのように影響を及ぼすのかは明らかになっていません。薬剤師が介入することで他職種の負担がどの程度軽減されるのか、また、治療に対する患者アドヒアランス向上に貢献することができるのかを検討します。

〔研究意義〕

薬剤師の介入による影響を調査することにより、他職種の負担軽減及び薬物療法を行う上での安全性について検討できます。

〔対象・研究方法〕

対象：2022年4月～2023年3月31日に薬剤師外来にて薬剤師が介入した患者様

研究方法：介入履歴及び診療録を確認する後方的調査、医師を対象としたアンケートの実施

〔研究機関名〕

帝京大学医学部附属病院薬剤部

〔個人情報の取り扱い〕

当施設の臨床研究センターで10年間保管後、適切な手順で廃棄を行います。

情報は個人が特定されないよう適切に情報の加工を行い、研究組織構成員のみが取り扱います。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問い合わせ先

研究責任者：氏名 野本 敦文 職名 薬剤師

所属：帝京大学医学部附属病院薬剤部

住所：東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL：03-3964-1211(代表)〔内線 7818〕